

「わたしを愛していますか」(ニューコミュニティ合同礼拝)

ヨハネの福音書 21章 15～19節



復活のイエスキリストに出会った弟子たちは、それまでとは別人のようにキリストの証人として歩み、やがて殉教していきました。自分たちが創り出した教えや宗教のために殉教する人間はいません。疑いから信仰へ、臆病から勇気へ、競争から愛へと変えられた彼らの姿は、まさに復活のイエスキリストとの現実の出会いを証ししています。今日はイエスキリストのペテロに対する再召命の出来事。

① キリストの愛と赦しは変わらない

“その後、イエスはティベリア湖畔で、再び弟子たちにご自分を現された。…” ヨハ 21:1

“イエスはガリラヤ湖のほとりを通り、シモンとシモンの兄弟アンデレが、湖で網を打っているのをご覧になった。彼らは漁師であった。イエスは彼らに言われた。「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしてあげよう。」” マル 1:16-

② キリストへの愛が問われている

“彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたは、この人たちが愛する以上に、わたしを愛していますか。」” 15

③ キリストに従うことは、「人々に連れて行かれる」こと

“…イエスは彼に言われた。「わたしの羊を飼いなさい。まことに、まことに、あなたに言います。あなたは若いときには、自分で帯をして、自分の望むところを歩きました。しかし年をとると、あなたは両手を伸ばし、ほかの人があなたに帯をして、望まないところに連れて行きます。」イエスは、ペテロがどのような死に方で神の栄光を現すかを示すために、こう言われたのである。こう話してから、ペテロに言われた。「わたしに従いなさい。」” 17-

聖餐のみことばと祈り

○主の招きのことば

“主イエスは、渡される夜、パンを取り、感謝をささげて後、それを裂き、こう言われました。『これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。』夕食の後、杯をも同じようにして言われました。『この杯は、わたしの血による新しい契約です。これを飲むたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。』” 1コリント 11:23-25

○悔い改めの祈り

○赦しのみことば

“神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちにいのちを得させてくださいました。それによって神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。”

1ヨハ 4:10-

○聖別の祈り